

## 東金茶事教室の御案内

### 睦月の茶事（初釜）

一月 八日（第二日曜） 基本科  
一月 九日（第二月曜） 基本科  
一月 十日（第二火曜） 研究科

席入 正午

点前担当・水屋実習者

午前九時

会費 一万四千元

### 如月の茶事（暁・茶飯釜）

二月十二日（第二日曜） 基本科  
二月十三日（第二月曜） 基本科  
二月十四日（第二火曜） 研究科

席入 正午

十四日のみ午前五時

点前担当・水屋実習者

午前九時

十四日は実習なし

会費 一万二千元（十二・十三日）

※会費は単発参加者のものです。

○睦月より、三年以上レギュラーで参加している受講生等を対象に 研究科を増設いたしました。

○研究科は基本的には第二月曜日に続く火曜日です。

○基本科でどうしても都合の悪い時は研究科変更も可能ですが、熟練者対象ですので、出汁取りから魚捌きにいたるまで、全て参加者で調えます。

○如月の茶事は、暁と云うことで本来午前四時半の席入でございますが、十二、十三日の基本科は、交通事情等を考え、風情なきことなれど、通常の間とさせていただきます。

研究科の十四日は、午前五時席入となりますので、点前担当者、水屋担当者による準備は十三日の茶事終了後に引き続き行います。

単発・基本科で二月十四日研究科に参加希望の方は御連絡ください。

十四日の会費は、ことぼし料が入りますので、一万四千元となります。

東金教室申込は、全てメールかファクス（0475-5516506）です。

○宿泊希望者は、

ゲストハウス（六名まで） 二千元

国民宿舎サンライズ九十九里（六人部屋） 七千元

いずれも宿泊希望者はお早めに、半澤鶴子までお申し込みください。

（こちらは、従来通り半澤鶴子へ直接お申し込みください）

## 京都教室について

### お知らせと御案内

平成二十九年は京都教室の三年目となります。昨年ご参加の方も今年からご参加の方もお待ちしております。

さて、平成二十九年年度から京都教室は北野天満宮近くの<sup>だいおじ</sup>大雄寺に移ります。

長年、関西セミナーハウスきらら山荘にお世話になっておりましたが、都合により受講生の方のお骨折りで大雄寺にお世話を預かることになりました。

また故人であられるお寺の御祖母様が長年にわたり茶道をしていらした関係で、お道具もいろいろお借りできるといふ御好意に甘えさせて頂くことになりました。

御縁というものの有り難さをしみじみ噛みしめての新しい年明けにございます。

お宿もお寺のすぐ近くにゲストハウスを一軒お借りすることができるよう手配してくださいました。よって、宿泊費は貸布団代金を含めて、四千円になります。宿にはシャワー室はありますが、お風呂はすぐ近くの銭湯を利用いただけます。洗面用具、パジャマ等はありませんので各自御持参ください。

お寺もお宿も静かな佇まいの処にて諸々のお導きを賜り感謝しております。皆様と共に一層の精進の一会一会となりますよう、力足らずして老いに入りゆく身なれば、いかほどの事かとも思いますが、先ずは大いなる恵みに感謝いたしつつ、皆様と共に歩んでまいりましょう。

大雄寺住所

〒602-8358

京都市上京区三番町284

駐車場可能

いずれも、ホームページより申込用紙を

プリントアウトして、ファクスにて鶴の茶寮までお申し込みください。お振り込みは、参加日より十日前までお願いいたします。

※京都教室二月暁茶事のお申し込みは、FAXにてお振り込みと共に、従来通り

鶴の茶寮に二月十日までお願いいたします。

宿泊希望者はお早めに。

平成二十九年京都教室予定

暁の茶事（最終日 優食会）

二月二十五日～三月二日

二月二十五日（土）準備

二月二十六日（日）暁の茶事

席入 午前五時

二月二十七日（月）暁の茶事

席入 午前五時

二月二十八日（火）暁の茶事

席入 午前五時

三月 一日（水）雛の点心にて優食会

食材の残り福で、皆様と共に

楽しい雛点心を作り、優食会

を兼ねたいと存じます。

三月 二日（木）片付け・掃除

午前十一時解散

※三月は予定より一日多く設けました。

暁の茶事本席料 二万円

優食会本席料 一万円

水屋・台所研修費 一日 五千円（三食含）

朝茶事・夕ざりの茶事

八月二十日～二十五日

八月二十日（日）準備

八月二十一日（月）朝茶

席入 午前六時

八月二十二日（火）朝茶

席入 午前六時

八月二十三日（水）夕ざり

席入 午後五時

八月二十四日（木）夕ざり

席入 午後五時

八月二十五日（金）片付け・掃除

午前十一時解散

朝茶本席料 二万円

夕ざり本席料 二万二千元（ことぼし料含）

水屋・台所研修費 一日五千元（三食含む）

口切り茶事・夜咄

十一月二十四日～二十九日

十一月二十四日（金）準備

十一月二十五日（土）口切り（実壺）

席入 午前十一時半

十一月二十六日（日）口切り（実壺）

席入 午前十一時半

十一月二十七日（月）夜咄

席入 午後五時

十一月二十八日（火）夜咄

席入 午後五時

十一月二十九日（水）片付け・掃除

午前十一時解散

口切り本席料 二万三千元（実壺料含む）

夜咄本席料 二万二千元（ことぼし料含）

水屋・台所研修費 一日五千元（三食含む）

※全ての茶事で、水屋・台所研修は、何日

でも参加可能です。お時間の許す限り

御参加くださいませ。